

CARオーディオ ナビ最新カタログ

CAR AUDIO CATALOG 2005

ベストサウンドを探すS-UP徹底試聴

CARTOP MOOK

注目のコンポーネント 2,000YEN

HEAD UNIT
AMPLIFIER
SPEAKER

104 機種を聴く

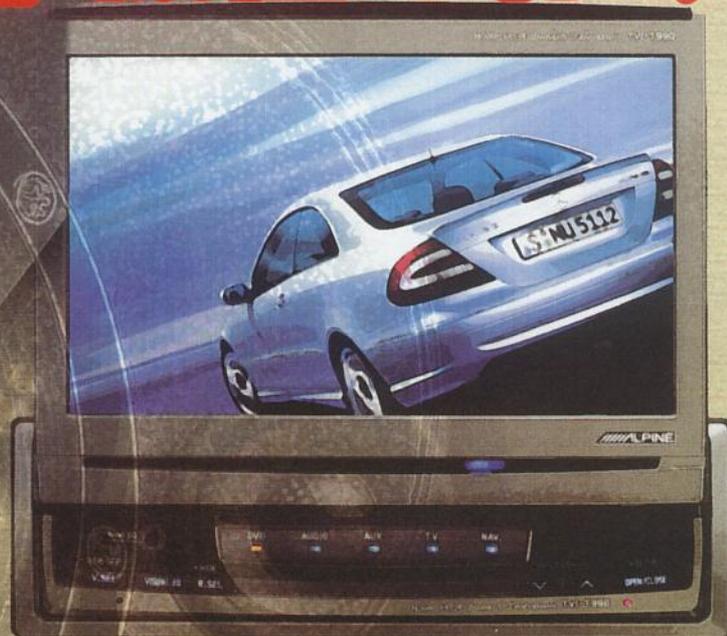
サウンドアップリーダーになるためのPro SHOPガイド
有名ショップ44台デモカー
匠の技を聴く

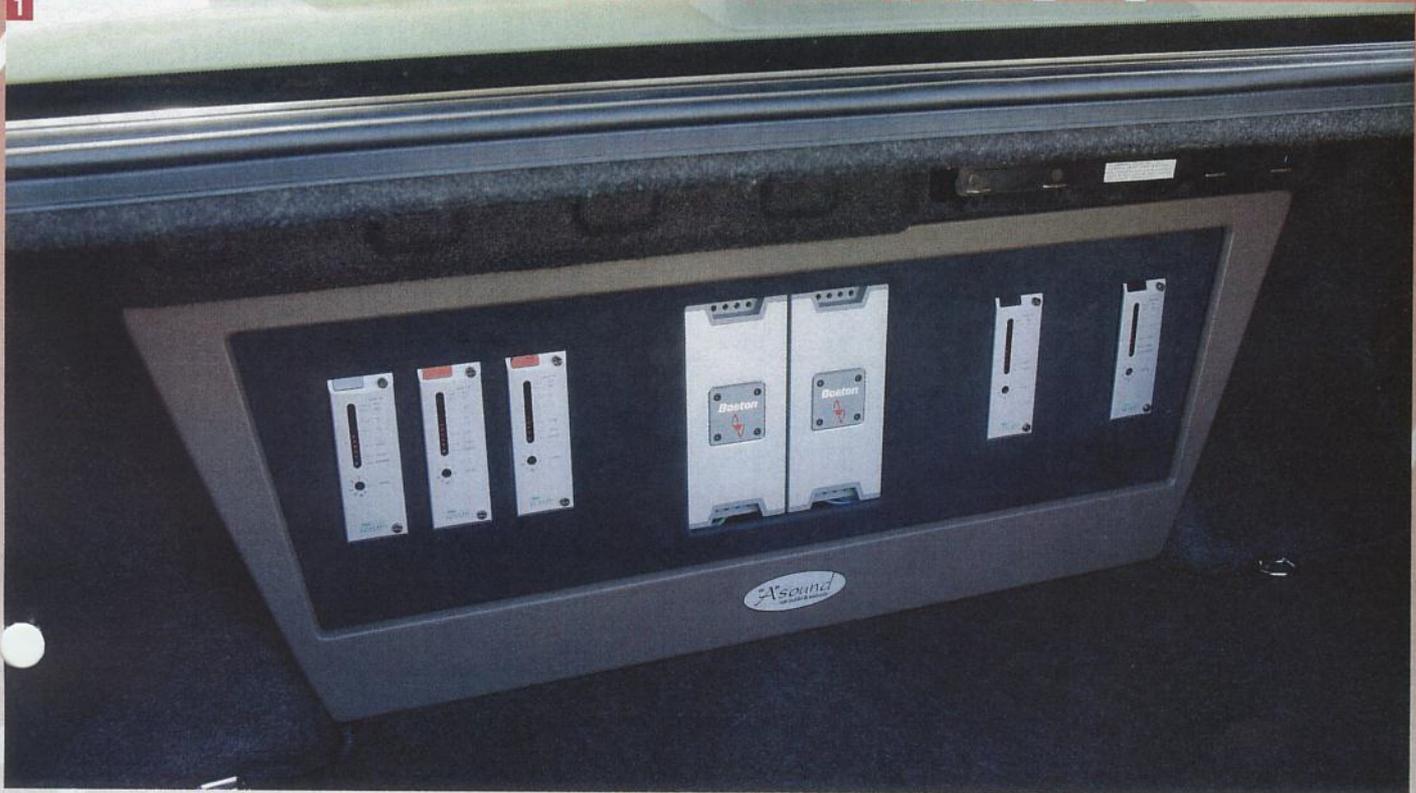
2005
NEW

カーオーディオ・ナビからアクセサリまで
コンポーネント総合カタログ

CARオーディオ最前線
話題ブランドのサウンド指向徹底紹介

48ブランド最新デモカーの魅力!





46.5W×132.5H×327Dmmの筐体が
ハーモニックスの美しさが印象的な
勢いのいい軽快な演奏を聴かせる

幅約5cm、高さ13cm強、奥行き32cm強のコンパクトなボディから160Wの出力を発揮するユニークなモノラルパワーアンプがフライングモールのPM-C161dc。総合変換率88%という高効率を誇るデジタルアンプである。高効率で熱の発生が少ないから、放熱のためのヒートシンクが無く、軽量。しかも大出力でも電力消費が少ないから、バッテリーへも大きな負担をかけない。クルマにとってはいいことづくめのパワーアンプといえる。モノラルアンプだから、シンプルな2chシステムなら2機、マルチアンプシステムならch数に応じた個数という具合に、必要な数だけアンプを用意すればいいのもポイントだ。

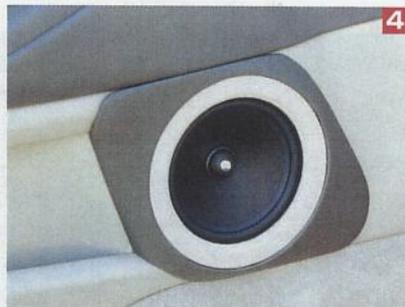


FLYING MOLE
©イース・コーポレーション ☎055・991・5130
http://www.escorp.jp
COPY:石田 功 PHOTO:小田健市



- 1 クラスDモノラルパワーアンプPM-C161dc ¥52,500
- 2 25cmサブウーファー-BOSTON ACOUSTICS Pro12.5LF ¥65,100
- 3 16cmセパレート2ウェイスピーカー-BOSTON ACOUSTICS Z6 System ¥241,500

そんなPM-C161dcパワーアンプを5機使い、フロント2ウェイ十サブウーファアのシンプルなマルチシステムを構築したのがアリス。Aサウンドのインストリアルによるクルマである。フロントスピーカーはボストンアコースティックスの16cm2ウェイシステム、Z6システムをセパレート状態で使用。サブウーファーには25cmのPRO10.5LFを組み合わせている。ヘッドユニットはアゼストのDRZ9255。これに内蔵されたデジタルクロスオーバーを使って、3ウェイスピーカーの音の繋がりをコントロールしている。そのサウンドだが、全体的なトーンとしてはやや下系で音は軽め。アコースティック



ギターのリズムを聴くと、ピッキングにアクセントがあつて、音にメリハリがつく。ピッキングに続くハーモニックスの美しさが印象的だ。ジャズ系ソフトを聴いてみると、ドラム&ベースのリズム隊は、軽快なリズムで演奏を支え、それに絡んでくるピアノは華やかさがある演奏。トランペットの音は金属的な響きを感じる。勢いのいい軽快な演奏を聴かせる。全体的にはまとまりがよく、定位感も優れているのは、チューニングがしっかりとしていてからといえる。大きく重いアンプが増えた昨今、軽量&コンパクトという存在は貴重。クルマに負担をかけずにオーディオをグレードアップしたい人におすすめしたいアンプだ。



160W×1chデジタルモノアンプ
Flying Mole

PM-C161dc
¥105,000

問) イース・コーポレーション
http://www.escorp.jp
☎055-991-5130

■定格出力: 160W×1 周波数特性: 5-25,000Hz SN比: 120dB
高調波歪率: 0.05% サイズ: 46.5W×132.5H×327Dmm

ハイエンドに伸びがあり
デジタルらしいクリアなサウンド

by小林

スリムなデジタルアンプで、同社のホーム用、プロ用と同一デザインのまま電源の仕様を変更したタイプとみる事ができる。ハイエンドに伸びがありデジタルらしいクリアなサウンドが聴ける。ミスター・ボー・ジャングルは2chダイレクト録音ならではの鮮度感がキープされ、細部を鮮明に描き出す解像度も確保されているように思えた。ピアノの低音にも少し厚みがあればと思えるがピアノで鮮度の高い響が魅力だ。フォー・プレイはクリアなサウンドでキックドラムの重量感は薄らぐが軽快なリズム感が心地よい。スーザン・ウオンはサクスが少し軽い響きになるが、透明度が高くヴォーカルは清しく清楚な雰囲気であるのが好ましい。リベラは高域フリーズに伸びやかさが感じられ空間にも濁りが無い。

いたって透明な質感を示し
粒立ちのいいワイドレンジな音調

by井上

S/Nが高く、粒立ちのいいワイドレンジな音調だ。ミスター・ボー・ジャングルはウッドベースに歪みっぽさがなく、いたって透明な質感を示す。ピアノも鮮明でタッチが濁りなく把握されている。若干腰が高くなる印象だが、音場の響きはクリアに再現される。フォー・プレイは立ち上がりの勢いに富み、スリムに締まっているがエネルギーは高い。響きに混濁がない、セパレーションのいい再現である。スーザン・ウオンはバックの質感に薄手な感触を残すものの、やや華やかに捉えたヴォーカルが細かな表情に富んでいる。上ずってはいないが、高域での繊細さが際立つ出方だ。リベラはハーモニの伸び方が大変きれいだ。歪みや刺々しさがなく、突き抜けるような感触がある。弱音での手触りも柔和できめ細かい。

IO4 機種を聴く

175W×2chパワーアンプ
Phase Evolution

OPUS 150.2
¥105,000

問) ジェイ・ヴォックス
http://www.j-voxx.com
☎03-3209-5055



■定格出力: 175W×2 周波数特性: 5-50,000Hz SN比: 100dB
高調波歪率: 0.05% クロスオーバー: 50-500Hz・LPF/40-600Hz・HPF サイズ: 426W×54H×259Dmm

帯域内に刺激的な響きや強調感のない
いたって端正で自然なサウンド

by小林

帯域内に刺激的な響きや強調感のない、端正で自然なサウンドを聴かせてくれるアンプといえる。ミスター・ボー・ジャングルはダイレクト2セデジタル録音らしく、全体に濁りのないピアノな響きが聴ける。またウッドベースは少し軽めに響くが、ピアノの残響成分はクリアで深みを感じられた。フォー・プレイの余韻などを巧く出すが、やはりキックドラムの重量感が減少し、エレキトリックベースも幾分線が細身に感じられる。スーザン・ウオンは東洋人らしいジエントルで清々しいヴォーカルとなり、バックのサクスも品の良さが感じられるのが好ましい。またアコースティック・ギターのコード・カッティングも軽快感があり、リベラのコーラスも高域に強調感がなく適度な広がりを感じられた。

当たりのいい柔和な質感を得て
繊細な再現力に重点を置いた音調

by井上

力感よりも繊細な再現力に重点を置いた音調と云ってよく、当たりのいい柔和な質感を得ている。その意味でミスター・ボー・ジャングルは押し出しの強い描き方ではないが、ピアノのタッチをきめ細かなニュアンスで捉えた再現と言え。ウッドベースにいまひとつの重みが欲しいが、整って乱れない。フォー・プレイは穏当で整理の利いた鳴り方だ。ベースやドラムなど瞬発的な破裂力は控えめだが、分離がよく混濁のない出方をしている。スーザン・ウオンは粘りのある質感も感じさせ、ヴォーカルの表情を色濃く乗せている。押し付けがましい表現ではなく、声のニュアンスや抑揚を緻密に追った印象だ。リベラは瀟洒な感触の再現で、声のディテールを丹念に取り出している。ハーモニの分離がよく清々しい。